お客様各位

当社製品による死亡事故と緊急点検のご報告とお願い

昨年１２月２５日、東京都葛飾区のアパート建設現場において、当社製造の建設用クレーンのワイヤロープが切断し、死亡事故が発生しました。当社として事故の発生を重く受け止め、お亡くなりになられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

事故原因の詳細につきましては現在調査中ですが、再発防止のため同機種９５台（本件事故機を除く）すべての緊急点検を実施し、当面の安全を確保致しましたので、以下のとおりご報告とお願いをさせていただきます。

１．事故概要
・発生日時：　２００８年１２月２５日（木）午前８時４０分ごろ
・発生場所：　東京都葛飾区東新小岩
・状　　況：　上記日時・場所において、アパートの建設工事中、当社製造の建設用クレーン（型式：ＧＲ－１２０Ｆ、商標：ピタゴラス）を使って、重さ約８０ｋｇの建材パネル計１１枚を吊り上げ、右方向に旋回したところ、サブウインチワイヤロープが切断して建材が落下。２名が下敷きとなり、死亡しました。
（注：事故概要はマスコミ報道等に基づくものです）

２．事故原因
サブウインチワイヤロープが切断した原因は、現在警察当局にて調査中です。
当社としても、警察当局の調査に全面協力する所存です。
また、昨年１１月１７日に同機種でサブウインチワイヤロープ切断による物損事故が１件発生しており、本件と併せて当社として原因究明を進めております。

３．緊急点検
事故発生を受け、同機種（ＧＲ－１２０Ｆ）のクレーンすべてについて、緊急点検を翌２６日より実施させていただきました。緊急点検では、取扱説明書に記載の交換基準に基づきサブウインチワイヤロープの状態やメンテナンス状況を確認しました。
その結果、①交換が必要と判断したもの２７台　②軽微な損傷はあるが継続使用可能なもの２５台　③損傷が認められなかったもの４３台となりました。
交換が必要と判断した２７台については、すでにワイヤロープの交換を完了しております。また軽微な損傷はあるが継続使用可能な２５台についても、念のため交換することとし、すでに２４台の交換が完了、残り１台も１月６日までに完了する予定です。

４．お客様へのお願い
事故原因は現在調査中ですが、緊急点検の実施によって当面は安全にお使いいただけると判断しております。
安全にお使いいただくために、ワイヤロープは法令で定められた定期点検が何より重要となります。当社取扱説明書を再度ご参照いただき、日常点検および月例点検の励行を重ねてお願い申し上げます。

今後、このような事故が発生せぬよう、当社としても迅速な事故情報の提供・啓発活動の強化など再発防止に向け全力を注いでまいりますので、お客様におかれましてもご理解とご協力をお願い申し上げます。

２００９年1月６日
株式会社 タダノ
品質安全部